調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：69　　施設名：朝日中学校

施設の概要

所在地	別府市大字鶴見字鶴見950-5	運営形態	直営（一部委託を含む）				
所属課	教育政策課	年間運営日数（日）	317.00				
利用圏域	地区	運営時間※1	開館		閉館		
コミュニテイ区分	朝日・大平山	運営人員（人）※2	正職員		任用職員	7.00	
施設用途	学校教育系施設		その他				
中分類	学校	指定管理者・委託者等					
設置目的	中学校教育の目標（学校教育法第46条／小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと）を達成するため設置	防災拠点施設指定	指定あり				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市立学校の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：S22.4.23／主な利用者：生徒／用途地域：第一種中高層住居専用地域／標高：203.1／駐車可能台数：80／AEDあり						
建設費（円）	1,215,670,000						
取得価額等（円）	660,343,750						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	656,140,841						
老朽化比率	99.36%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）（伽藍岳） 避難所の指定：津波／地震／洪水／土砂／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	27,274.00
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
朝日中学校（管理教室棟）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	3		2,056.35	1964/03/31(築61年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
朝日中学校（東教室棟）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	3		1,053.14	1973/03/10(築52年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
朝日中学校（特別教室棟）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1		178.71	1965/03/25(築60年)	47	老朽化が進行している	×		一部対応している
朝日中学校（倉庫）	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	1		9.30	1965/05/01(築59年)	34	老朽化が進行している	×		全く対応していない
朝日中学校（屋内運動場）	鉄骨造	1		822.32	1974/04/30(築50年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
朝日中学校（照明施設室）	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	1		5.33	1976/07/01(築48年)	34	老朽化が進行している	×		全く対応していない
朝日中学校（部室）	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	1		31.82	1981/03/10(築44年)	38	老朽化が進行している	×		全く対応していない
朝日中学校（西教室棟）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	4		972.89	1981/03/20(築44年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
朝日中学校（西側特別教室）	鉄骨造	1		80.96	1988/03/01(築37年)	34	老朽化が進行している	○		一部対応している
朝日中学校（東側特別教室）	鉄骨造	1		80.96	1988/03/01(築37年)	34	老朽化が進行している	○		一部対応している
朝日中学校（屋外便所）	鉄骨造	1		9.99	1988/09/01(築36年)	34	老朽化が進行している	○		全く対応していない
朝日中学校（運動場倉庫）	鉄骨造	1		19.87	1994/03/01(築31年)	31	老朽化が進行している	○		全く対応していない

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
体育館	134,120	753.00	0						目的使用		稼働率集計なし

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

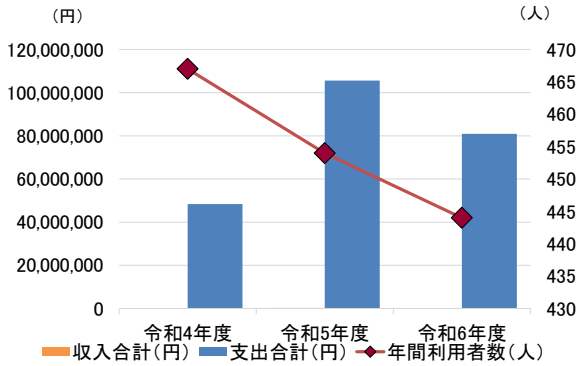
施設番号：69　　施設名：朝日中学校

収入の状況	項目		令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	収入	施設使用料収入	128,000	317,200	134,120
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
		負担金	0	0	0
		その他の収入	0	0	0
	収入合計（円）		128,000	317,200	134,120

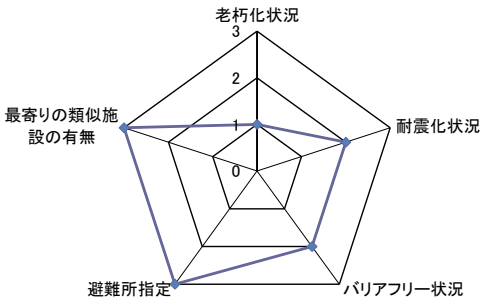
利用状況	項目	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）	令和6年度（2024）
	利用者	467	454	444
	年間利用者数（人）	467	454	444

支出の状況					
	直営_人に係る支出	人件費	11,900,000	11,900,000	11,900,000
	直営_施設に係る支出	光熱水費	4,338,000	4,495,626	7,020,151
		工事請負費・修繕料	12,520,000	71,338,548	40,739,071
		土地・建物の賃借料	0	0	0
		土地・建物以外のリース料	13,056,000	11,657,055	13,055,901
		施設・設備管理委託料	1,201,000	631,703	2,466,043
		施設に係る_その他	230,000	22,933	17,200
	直営_事業運営に係る支出	事業委託費	35,000	521,125	588,811
		事業物件費（需用費・役務費等）	3,511,000	4,486,640	4,576,825
		事業運営に係る_その他	1,580,000	540,927	565,393
	指定管理料	指定管理料	0	0	0
	支出合計（円）		48,371,000	105,594,557	80,929,395
	利用者1人あたりのコスト（円/人）		103,578	232,587	182,273
	1㎡あたりのコスト（円/㎡）		9,089	19,842	15,208
	稼働日あたりのコスト（円/日）		152,590	333,106	255,298
	支出に対する収入の割合		0.26%	0.30%	0.17%
	減価償却費（円）		2,936,816	2,928,825	2,901,422
	減価償却費を含む支出合計（円）		51,307,816	108,523,382	83,830,817
	減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.25%	0.29%	0.16%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。